

[研究ノート]

長崎県佐世保市におけるエコツーリズム史

西 村 千 尋

1 . ねらい

長崎県佐世保市は2004～2007年に環境省からエコツーリズム推進モデル地域に選定されている。特に、日本でも有数の島の密度を誇る微小島しょ群である九十九島では、モデル地区選定以前よりシーカヤック等のエコツアーが展開されている。そこで、世界、日本のエコツーリズムの動きと合わせながら、佐世保市のエコツーリズム、特にその中心的存在である九十九島について、縦断的かつ横断的に整理することを試みた。

2 . 調査方法

まず、エコツーリズムに関する文献や会議資料から世界、日本、佐世保、九十九島の動きについて整理を行った。さらに、長崎県立大学佐世保校で取り組んできたエコツーリズムに関連する動きを付加した。整理する上で、不明な点などが生じた場合は、関係者に聞き取りにより行い確認を行った。したがって、本稿中のあり得べき誤謬は、すべて著者の責に帰する。

3 . 結果

整理を行ったエコツーリズムの歩みは表のとおりである。

表．エコツーリズム年表

年	元 号	世 界	日 本
1872	明治5年	世界初の国立公園イエローストーン・ナショナルパーク開園	
1950	昭和25年		文化財保護法を制定
1955	昭和30年		
1957	昭和32年		自然公園法を制定
1959	昭和34年	南極条約	
1964	昭和39年	ガラパゴス諸島にチャールズ・ダーウィン研究所設立	
1967	昭和42年		
1971	昭和46年	ラムサール条約	
1972	昭和47年	国連環境会議創設 UNESCO 総会「世界の文化的及び自然遺産の保護に関する条約」採択	自然環境保全法を制定
1973	昭和48年	ワシントン条約	
1978	昭和53年	ガラパゴス諸島が世界最初の自然遺産地域として登録	日本カブトガニを守る会が設立
1980	昭和55年	世界保全戦略において「持続的開発」の理念提唱 WTO世界観光に関するマニラ宣言	ラムサール条約に加盟 ワシントン条約に加盟
1982	昭和57年	第3回世界国立公園会議でエコツーリズムが「自然保護の資金調達機能として有効」	

佐 世 保	九十九島	長崎県立大学
西海国立公園の指定		
		長崎県立国際経済大学 (現長崎県立大学)開学

年	元号	世界	日本
1983	昭和58年	エコツーリズムという言葉 葉が初めて使われる	
1985	昭和60年	WTO・UNEP「観光と 環境に関する共同宣言」 にて「環境の保護と改善 は観光の調和のとれた開 発にとって基本的条件」	
1987	昭和62年	ブルントラント報告	
1987	昭和62年		日本環境教育フォーラム が発足
1988	昭和63年		日本エコツーリズム推進 協議会の設立
1989	平成元年		小笠原ホエールウォッチ ング協会が発足
1990	平成2年	アメリカで The Eco- tourism Society が設立	環境庁がエコツーリズム を提唱
1991	平成3年	南極大陸条約協議会 オーストラリアエコツ ーリズム協会設立	環境庁「沖縄におけるエ コツーリズム等の観光利 用推進方策検討調査」を 開始 座間味ホエールウォッチ ング協会設立
1992	平成4年	地球サミットで「アジェ ンダ21」採択 生物多様性条約	世界遺産条約に加盟 エコツアーの民間業者が 活動開始

佐 世 保	九十九島	長崎県立大学
	<p>九十九島にシーカヤック が初めて浮かぶ(カヌー イスト：武田氏)</p>	
	<p>カヌーイスト：ジョン・ ダウド氏、野田知佑氏が 来訪し九十九島を漕ぐ フリーダムがシーカヤッ クツアー開始</p>	

年	元 号	世 界	日 本
1993	平成 5 年	環境と開発に関する世界 委員会	JATA が地球に優しい 旅人宣言 白神山地、屋久島が世界 自然遺産に登録
1994	平成 6 年	ECOTEL 認証がアメリ カで開始	(財)日本自然保護協会 「エコツーリズムガイド ライン」発行 京都、世界遺産登録
1995	平成 7 年		農山漁村滞在型余暇活動 促進法 白川郷・五箇山合掌造り 集落世界遺産登録
1996	平成 8 年	ISO 14000シリーズ発行 W T O と W T T C が Agenda 21 旅行業界版発 表 世界初のエコツーリズム 認証制度 NEAP 発表 (オーストラリア)	西表島エコツーリズム協 会設立 極地ツーリズム情報セン ター設立
1998	平成10年		日本エコツーリズム推進 協議会設立 JATA エコツーリズム ハンドブック発行 地球の歩き方「エコツ アー・完全ガイド」初版
1999	平成11年		屋久島エコガイド連絡協 議会設立 東村エコツーリズム協会 設立

佐 世 保	九十九島	長崎県立大学
	「99 DICTIONARY」 発行	
	「西海パールシーリゾート」オープン UMIAK がシーカヤックツアー開始	

年	元号	世界	日本
2000	平成12年		自然体験活動推進協議会 設立 裏磐梯エコツーリズム研 究所設立
2001	平成13年		
2002	平成14年	国際エコツーリズム年 世界エコツーリズム・サ ミット開催（カナダ・ケ ベック） 持続可能な開発のための 世界サミット開催（ヨハ ネスブルグ・南アフリ カ）	北海道で「アウトドアガ イド資格制度」開始 小笠原村で特定エリア入 域に関するルールを設定 沖縄でエコツーリズム国 際大会開催
2003	平成15年		エコツーリズム推進会議 の開催（議長：小池環境 大臣） 国の施策としての位置 づけ
2004	平成16年		
2005	平成17年		

佐世保	九十九島	長崎県立大学
	「カヌーライフ」(通巻28号で九十九島のシーカヤックツアーが紹介される)	県立大学「シーカヤック」授業開始(～2011)
	「カヌーライフ」(通巻32号で九十九島が紹介される)	
環境省よりエコツーリズム推進モデル地区に指定エコツーリズム推進事業取り組み開始 「佐世保エコツーリズム推進検討会」設置 基本方針の策定	「九十九島208の島名調査 中間報告書/南九十九島」(共同調査)	「九十九島208の島名調査 中間報告書/南九十九島」(共同調査) 島根県隠岐の島町のエコツーリズム大学を視察 「カヌーライフ」(通巻45号)に「シーカヤックとまちづくり」を寄稿
「佐世保エコツーリズム推進協議会」設置		地域政策学科を新設 佐世保市受託研究「佐世保エコツーリズム推進事業の可能性と課題」(2年間)

年	元号	世界	日本
2006	平成18年		
2007	平成19年	第1回カプトガニ国際ワークショップ開催（アメリカ）	エコツーリズム推進法を制定
2008	平成20年		
2009	平成21年		
2010	平成22年		
2011	平成23年	第2回カプトガニ国際ワークショップ開催（香港）	

佐世保	九十九島	長崎県立大学
<p>「させばエコツーリズム基本計画」策定</p>	<p>「九十九島の本」発行</p>	<p>佐世保市受託研究「佐世保エコツーリズム推進事業の可能性と課題」(2年間) UMIAKと業務委託契約(エコツアー開発など)</p>
<p>「佐世保地区エコツーリズム推進協議会」を発展的解消 「させばエコツーリズム推進委員会」設置 「させばエコツーリズムガイドライン2008」策定</p>		<p>野生生物保護学会第14回大会でテーマセッション「九十九島とエコツーリズム」を開催(会場:長崎国際大学)</p>
<p>「させばガイド・ネットワーク」立ち上げ</p>	<p>水族館リニューアルオープン 九十九島キャンペーン事業「九十九島秋の海物語」</p>	<p>「九十九島かるた」完成(長崎県学生さんのまちおこし・地域づくり採択事業)</p>
<p>「させばエコツーリズム推進委員会」が一定の目的を果たし解散</p>	<p>九十九島ビジターセンターの設置</p>	
<p>「SASEBO時旅」スタート</p>		<p>科研費「観光効果の地域社会への還元システムの研究」(代表:敷田麻実・3年間) 「地域資源を守っていかすエコツーリズム」(敷田・森重編著、講談社)で九十九島のエコツーリズムを紹介</p>

年	元 号	世 界	日 本
2013	平成25年		
2014	平成26年		
2015	平成27年		

4 . おわりに

以上のように、長崎県佐世保市の九十九島におけるエコツアーは、国が提唱するよりも前に行われている。これは比較的早い時期からエコツーリズムについて先駆的に取り組んできたといえたとともに、その後日本有数のシーカヤック・フィールドに成長していたことがうかがえる。その反面、エコツーリズム推進において障壁となり得ることも考えられる。今後の地域の主体性による自立・自律性を有したエコツーリズムの推進に期待したい。

謝 辞

本稿は、2014年6月5日に、環境省西海国立公園九十九島ビジターセンターにて行われたエコツーリズム研究会で報告を行った資料をもとにまとめたものである。報告の機会を与えてくださった環境省佐世保市自然保護官半田浩志氏、および九十九島ビジターセンターのセンター長大谷拓也氏に心から感謝申し上げます。また、調査を進めるにあたり、ご協力をいただいた松本智氏と太田政子氏にも感謝の意を表したい。最後に、九十九島におけるシーカヤックの草分け的存在であった岡本幸実氏（故人）から貴重なアドバイスをいただいた。心から感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

佐世保	九十九島	長崎県立大学
	さざ川のカブトガニを守る会が設立	「黒島研究会」開催（科研費）
	西海パールシーリゾートから九十九島パールシーリゾートに改名	奄美群島エコツアーガイド初期段階育成事業に講師派遣
	第3回カブトガニ国際ワークショップ開催	

引用・参考文献

- 1) エコツーリズム推進会議（第1回）配付資料「エコツーリズムに関する国内外の取組みについて」平成15年11月12日。
- 2) 佐世保市観光物産振興局「させばエコツーリズム推進委員会資料」2008～2010。
- 3) させば塾「99 DICTIONARY 九十九島事集め」1993。
- 4) 小川照郷「九十九島の本」ライフ企画社、2006。
- 5) 加藤康一・笠原修一「シーカヤッキング in 九十九島」『カヌーライフ』通巻28号、6～10、2000。
- 6) 「この夏漕ぎたい！全国特選ツアー10 九十九島」『カヌーライフ』通巻32号、30～31、2001。
- 7) 西村千尋「シーカヤックとまちづくり」『カヌーライフ』通巻45号、26～29、2004。
- 8) 敷田麻実・森重昌之編著『地域資源を守っていかすエコツーリズム』学芸出版社、2008年。